

# 令和6年度「かごしま農村創生塾」実施要領

## 1 目的

農村集落の維持・発展に向けて、地域資源等を活用した農村づくり活動のリーダーとなる人材の育成に資する。

## 2 研修対象者

日本型直接支払制度、水土里サークル活動等に取り組んでいる農村集落において、地域の話合いを基本にむらづくり活動に積極的に取り組み、今後、中心的役割を担えるリーダーとして活躍が期待される人材で、各地域振興局・支庁が選定した者。

## 3 研修内容及び日程等(予定)

時 期	場 所	研 修 内 容
【1回目】 8月22日～ 8月23日 (予定)	県立農業大学校	【宿泊研修】 対象者：令和6年度塾生 テーマ：将来の人口予測からムラを考える ○講師：(一社)持続可能な地域社会総合研究所 所長 藤山 浩 氏 ○ワークショップ ○意見交換
【2回目】 11月15日 (予定)	アートホテル 鹿児島	【日帰り研修】※むらづくり研修会と併せて開催 対象者：H28～R6塾生，リーダー候補者等 ○優良事例講演 (農林水産祭むらづくり部門表彰事例等) ○県内の取組事例 (県共生・協働の農村づくり運動表彰事業表彰事例等) ○パネルディスカッション
【3回目】 3月	未定	【宿泊】 対象者：令和6年度塾生 ○現地視察(県内むらづくり活動事例) ○講演 ○塾生の活動事例紹介 ○意見交換会 ↓ ○活動報告書の提出(対象者：令和6年度塾生) (研修結果を踏まえ、集落における活動や成果など)